

近代 開国と幕末の動乱

2000 年度 第 5 問

A (a) ペリーやプチャーチンの来航に際してもたらされた鉄道模型に接した当時の日本人は、驚きとともに強い関心を示した。明治に入ると、国内での鉄道敷設が進められていくが、鉄道は(b) 文明開化の象徴の一つであり、人々の日常生活にも大きな影響を与えた。鉄道の発達は汽船海運とともに、近代的交通網の形成をもたらし、日本の産業発展のための重要な基盤となった。

一方で、鉄道は政治・外交・軍事においても重要な意味をもった。たとえば、日本による朝鮮での鉄道敷設や(c) 南満州鉄道株式会社(満鉄)の設立などは、鉄道が植民地経営の重要な手段・拠点となったことを示している。

問 1 下線部(a)に関連して、幕末期の情勢について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 海防の充実を図るため、大砲を据え付ける砲台である台場が江戸湾に築かれた。
- ② 通商条約締結により横浜などが開港されると、アメリカが最大の貿易相手国となった。
- ③ 安政の大獄に憤激した水戸浪士たちは禁門の変をおこし、大老井伊直弼が暗殺された。
- ④ ・英戦争や四国艦隊下関砲撃事件を経験した・摩藩や長州藩では、攘夷論を唱える勢力が強まった。

2001 年度 第 4 問

A 近世になると、政治的事件が、芝居などに取り上げられ、史実と虚構を交え、社会のなかに広まっていった。元禄時代、江戸城内で吉良義央に切り付けた主君が幕府から切腹を命じられたことに不満をもった元赤穂藩士たちが吉良邸に討ち入った。これを赤穂事件という。後年、この事件に取材したのが(d) 『仮名手本忠臣蔵』であり、以来、赤穂事件は、「忠臣蔵」として世間に広まっていった。「忠臣蔵」は、次に示した歌川広重の作品のように、(e) 絵画などの題材ともなった。

「忠臣蔵」は、人々のものの見方にも大きな影響を与えた。(f) 大老井伊直弼が水戸浪士らによって暗殺された桜田門外の変や、第二次長州征討など、幕府と(g) 藩の立場の矛盾が顕在化した事件を、「忠臣蔵」になぞらえて見ることも行われた。

問 3 下線部(c)に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 藤田東湖らに代表される水戸学は、尊王攘夷運動に大きな影響を与えた。
- ② 井伊直弼が、勅許を得ないまま日米修好通商条約に調印したことは、尊王攘夷運動を高まらせた。
- ③ 井伊直弼は、一橋派の反対を抑え徳川慶福を将軍継嗣と定めた。
- ④ 桜田門外の変のあと、老中阿部正弘は、尊王攘夷論を抑えるため、公武合体運動を推進した。

問 4 下線部(d)に関連して、幕末維新期の諸藩をめぐる情勢について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

- Ⅰ ・長土 3 藩の兵約 1 万を東京に集め、御親兵が組織された。
- Ⅱ 総裁・議定・参与の三職が置かれ、参与には藩士からも就任した。
- Ⅲ ・長同盟(連合)が成立した。

① I—II—III

② I—III—II

③ II—I—III

④ II—III—I

⑤ III—I—II

⑥ III—II—I

2003 年度 第 4 問

A 次の史料は、1861年(文久元年)11月7日の武蔵国多摩郡連光寺村(現東京都多摩市)の百姓の日記の一節を現代文に訳したもので、
(a) 関東取締出役が管轄した村々の様子を示している。

今日は組合村々から一村一人ずつが出席して玉屋^(注1)で集会をもった。今度の^(b)和宮様の御下向について、取締りを嚴重にするよう役所から仰せつけがあり、それについて相談した。その結果、見張りの詰所を作り、そこに村役人と一般の百姓が毎日交代で詰め合
い、^{まわ}屋夜見廻りするよう村々に通達することにした。なお、各組合の惣代と寄場組合の役人^(注2)が組合内を見廻ることにした。

(『史料叢書5 農民の日記』)

(注1) 「玉屋」とは、日野宿(現東京都日野市)にあった宿屋。

(注2) 「寄場組合の役人」とは、関東取締出役の配下として働いた、組合の中心となる村落の有力者。

問2 下線部(b)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 公武合体論の具体化として、孝明天皇の妹が一橋慶喜に嫁いだ。
- ② 公武合体論の具体化として、孝明天皇の妹が徳川家茂に嫁いだ。
- ③ 尊王攘夷派の懐柔をめざし、幕府は一橋慶喜の妹を孝明天皇に嫁がせた。
- ④ 尊王攘夷派の懐柔をめざし、幕府は徳川家茂の妹を孝明天皇に嫁がせた。

問3 次のア～エの出来事のうち、Aの史料の記述の前に起こった出来事の組合せとして正しいものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。 21

ア ・英戦争

イ アメリカ総領事ハリスの下田着任

ウ 咸臨丸の太平洋横断成功

エ 改税約書への調印

① ア・イ

② イ・ウ

③ ウ・エ

④ ア・エ

B 次の史料は、Aと同じ日記の1864年(元治元年)7月29日の記述で、ある藩が引き起こした^(c)京都市街戦の状況について記したものである。

去る十九日暁方より京都において争戦これ有り。諸家御家来多く討ち死に候^{そうろう}由。町家残らず焼失。御所並びに^(d)二条等は無事。

長州家来五千人程乱入の由。^(e)一橋・会津・・州・彦根等軍功これ有り候由。

問4 下線部(c)に関して、この市街戦がもたらした政治的動向を説明した文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① ただちに朝廷は倒幕の密勅を出した。
- ② 長州藩が下関海峡を通過する外国船を砲撃した。
- ③ 三条実美ら急進派の公家が京都から追放された。
- ④ 幕府は第1次長州征討(戦争)を行った。

2004年度 第4問

B ^㉞蝦夷地に住むアイヌの人々は、松前藩と交易を行った。彼らは、松前藩が交易品価格を不当に操作したため、17世紀後半にはこれに反対して^㉟蜂起した。松前藩は津軽藩の協力を得てこれを鎮圧した。

18世紀後半、幕府は、蝦夷地を調査して積極的に開発する政策を採った。昆布や俵物が長崎貿易の重要な輸出品となって、蝦夷地の漁業がいつそうの展開をみせた。そのころから、しだいに日本近海へのロシアの進出がみられ、幕府もその動きを警戒した。松前藩は、アイヌの人々に対して和人と同じ言葉や^㊱衣服を強制し、支配の強化をはかった。

問4 下線部(c)に関して、江戸時代の北方関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 最上徳内は、シベリア方面を探検した。
- ② ラクスマンは、高田屋嘉兵衛をともなって根室に来航した。
- ③ 伊能忠敬は、蝦夷地の沿岸部を測量した。
- ④ レザノフは、大黒屋光太夫(幸太夫)をともなって根室に来航した。

2004年度 第5問

A 19世紀に入るとヨーロッパ列強のアジア進出が本格化し、アヘン戦争での清の敗北は幕末の日本に衝撃を与えた。外国の脅威に對抗するため、^㉞幕府や雄藩は軍事力の増強や近代技術の導入に取り組むようになった。

明治政府は、幅広い分野で技術や制度を導入し、富岡製糸場など多くの^㊱アを設立した。技術の導入に当たっては、ニコライ堂などの洋館の建設に携わった^㊲イなど、お雇い外国人の果たした役割も大きかった。政府や民間による一連の^㉟技術や制度の移植とともに、20世紀初頭までには産業革命とよばれる急速な工業化がみられた。

問2 下線部(a)に関して、幕末に行われた事柄について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 幕府は洋学者渡辺崋山を重用して、国防を強化した。
- ② 幕府は樺太の防衛と開発のため、屯田兵の制度を設けた。
- ③ 佐賀藩は反射炉を築造し、大砲を鑄造した。
- ④ ・摩・長州・土佐の各藩は徴兵令を発した。

